



桂坂の防災力



20050216
[04・07]
総 107号
発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

2月15日発行の市の広報『しきょう』(2月号)とともに、「京都市防災マップ(地震編) 西京区版」が各戸に配布されました。表の一面をつかって「櫻原」水尾断層地震が起ると「...」の想定の下に、多色刷りの地図と、予想される被害状況が数値で知らされました。「震度7」を想定したこのデータでは、桂坂は「とても立っておれない」6強・6弱の揺れに見舞われ、土石流などの被害まで起こりうるということです。当然、人や家屋の被災、ライフラインの寸断も予想できます。「有馬高槻断層」「光明寺金ヶ原断層」が動いた場合も推して知るべし、です。

桂坂自主防災会は毎年、「京都南部」に発生した地震を念頭において総合訓練を実施しています。この度「防災マップ」が配られたこの機会に、改めて桂坂学区の「防災力」、つまり桂坂自主防災会の考え方や訓練・整備の現況についてお知らせいたします。

実は、去る1月30日、西京区西文化会館ウエスティンにおいて、桂坂自主防災会の星野義一副会長が発表されたものを要約したものです。

桂坂学区自主防災会は平成5年12月に結成され、誕生して今年が11年目、西京区の中でも新しい自主防災会です。現在の住民の数は一万一千人、三千世帯が防災会に加入し、それぞれ十四の防災部に分かれて所属しています。

菊池会長はじめ自主防災部員の防災意識も非常に高く、ソフト面の育成だけでなく、ハード面の整備も段階的に進めている状況にあります。

ハード面の整備については、防災会本部役員三十六

また各自自主防災部に対しては、菊池会長の「素手だけでは人は助けられない」との考えから十四の各防災部にはすでに、「防災七つ道具」としてジャッキ・ボール等を配備しており、今年、折りたたみ式のリヤカーの購入も検討しています。このリヤカーは、資材の運搬、災害発生時の食料等物資の運搬、また、いざとなれば負傷者の搬送、身体障害者の避難時などに活用可能と考えたからです。

そして、桂坂消防分団に對しては、災害時に、よりいっそう機動性を発揮してもらうため、平成15年に四輪駆動の軽トラック(スピカー付)を寄贈しました。現在、日常的には、年末特別警戒パトロールをはじめ、無火災推進日の巡回パトロールなどで防災・防火等の広報活動に大いに活用されています。

ソフト面の育成としては学区を挙げての、五百人体制の「総合防災訓練」をはじめ、年度初めには市民防災センターへの「防災体験研修」、各自自主防災部の防災訓練を行っています。

では、桂坂学区の防災訓練の内容に移ります。桂坂学区の各自自主防災部で行っている「地域発災型防災訓練」は、各防災部において「地震が発生した」という想定で実施します。

この桂坂の周辺にも櫻原断層や光明寺断層があり、ひとたび地震が発生すれば甚大な被害が発生すると予測されます。

阪神大震災が起ってからは、菊池会長の「素手だけでは人は助けられない」との考えから十四の各防災部にはすでに、「防災七つ道具」としてジャッキ・ボール等を配備しており、今年、折りたたみ式のリヤカーの購入も検討しています。

このリヤカーは、資材の運搬、災害発生時の食料等物資の運搬、また、いざとなれば負傷者の搬送、身体障害者の避難時などに活用可能と考えたからです。

そして、桂坂消防分団に對しては、災害時に、よりいっそう機動性を発揮してもらうため、平成15年に四輪駆動の軽トラック(スピカー付)を寄贈しました。現在、日常的には、年末特別警戒パトロールをはじめ、無火災推進日の巡回パトロールなどで防災・防火等の広報活動に大いに活用されています。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。



ここで意見や感想を少し紹介します。「情報収集には、メモ用紙や地域の地図がある。誰それさんの家だけでは分かんないね」

「行動するにはやはり人数がいい。一人では活動に限界があり、火災発生の際、一人が消している間に、もう一人が助けを呼びにいけるわけだから」

「消火器の位置や、使い方をしっかり覚えておかないと困りますね」

「ボールやジャッキの使用方もしっかりと身につけておかないと...」

「救出した人の応急手当自信ないし、今度応急手当の勉強をしてはどうかな」

こうした話し合いの中で検討された結果が、各自自主防災部において策定された「地域防災行動計画」に反映されました。

桂坂では、各自自主防災部ごとに「地域発災型防災訓練」を実施し、訓練終了後には、各自自治会館において検討会が行われ、活発な意見が交換され感想が述べられます。

「地域発災型防災訓練」は、何よりも、自分の住んでいる地域で地震が発生し被害が起るといふ想定が地域住民の防災意識や危機感を刺激し、災害時にどのように対応していいのかを考え直す良い機会となります。その上に「自分たちの町は自分たちで守る」という自主防災の原点を見つめ直す、よい訓練でもあると私たちは考えています。

この訓練を毎年実施し、検討を繰り返すことにより各防災部の防災意識や災害対応力を着実にレベルアップすることができ、ひいて

府と市の水道管緊急時に相互供給

この度、京都府営の水道管と市の敷設した水道管とが「連結」されることになりました。場所は洛西ニュータウンの「境谷本通り」と「福西東通り」との交差点南西詰めの地点です。

災害に見舞われた緊急時には、何よりも大切なのは「水」。水の安定供給が望まれるところです。

桂坂の皆さんへ

桂坂ボウリング愛好会が発足して、はや三年目を迎えるようになっています。自治会ボウリングを愛する広い地域の皆さんと、毎

は桂坂学区、地域全体の災害対応力のアップにつながる、安全で安心して暮らせる地域作りにも通じることから、今後ともこの訓練を継続していきたいと考えております。

私たちが住む桂坂は、名前の通り坂の多い町ですが「マサカという坂はありません」。自然災害に対しては油断は禁物です。いつまでも「備え有れば憂い無し」の気持ちを持ち続け、活動を続けて行く決意です。今後ともご協力のほどよろしくお願いたします。

京大キャンパスに隣接する京都府営の浄水場は、向日市・長岡京市等へ水を供給する送水基地です。自治連合会としては、かねてから、桂坂が孤立し、断水したような場合には、身近にあるこの浄水場に給水車を横づけして水がもらえたらという強い願いを持っておりました。

今回の府と市の水道管のドッキングによって、私たちの願いがさらに進んだ形で実現することになり、災害時の対応への配慮は、洛西・桂坂地区の住民にとっては朗報といえます。

月二回ゲームを楽しんでいます。

来年度に向けて新会員を募集中！初心者大歓迎。まずはお電話ください。

橋本篤也
内藤邦昭

桂坂ボウリング愛好会が発足して、はや三年目を迎えるようになっています。自治会ボウリングを愛する広い地域の皆さんと、毎月二回ゲームを楽しんでいます。来年度に向けて新会員を募集中！初心者大歓迎。まずはお電話ください。

「桂坂建築協定」の勉強会に参加して

さる1月29日、桂坂小学校ふれあいルームにおいて京都市建築協定連絡協議会主催の「桂坂建築協定勉強会」が開催されました。昨年に続き2回目となり、望月会長、別所副会長のほか今回は桂坂自治連合会の菊池会長および役員、また、桂坂学区各地区の建築協定委員が出席し、京都市からも都市計画局建築指導部の福島部長、課長等の出席をいただきました。

桂坂地区の「建築協定」は、「一人協定」型といつて、これは開発業者が宅地を分譲するときに「建築協定」を作成して京都市に申請し、京都市が認可して制定されているものです。「建築協定」の内容は、敷地面積の規模、屋根の形状や色、外壁の材料の色および隣地からの距離、その他細かい基準が定められています。桂坂の住環境は、「建築協定」で定められた規定を定め、制度を守り合っていく中で、今日のように

な立派な環境が作られ保全されているのです。さらに、「建築協定」の運営は、各地区の運営委員会が地区内の建築の内容に合わせていくかどうかを審査していくこととなっています。この「建築協定」は制定されてから二十年で更新されることになっています。桂坂の「建築協定」では、更新第一号の「かえで」が平成18年1月で20年目を迎えることとなります。その後順次、他の区域も期間の満了を迎えていくこととなるため、更新しなければなりません。その必要

性を踏まえ、更新に向けての勉強会が開催されているのです。この桂坂は今日、すばらしい環境のもと住環境が保全されていますが、今後とも住みよい桂坂でありたいと思うのが住民の願いではないかと思えます。「建築協定」の更新に当たり、各地区の皆さんの協力と十分な話し合いによる合意をもって、このすばらしい住環境を守って行きたいと思えました。

桂坂自治連合会
副会長 片山 健次

晴れの日には歩きましょうよ「安全、安心のまち桂坂」を想って！草、花、石の造形もあり、でも何よりうれしいのは、人と行き合えることですか

桂坂学区の行事予定— 2月・3月

- 2月18日(金) ●第4回子育て語り合いサロン【大枝中PTA】
- 19日(土) ▼廃食用油回収【地域女性会】
- ▼故紙回収/Bブロック【桂坂小PTA】
- 20日(日) ▼無火災推進日巡回パトロール【消防分団】
- 24日(木) ●健康維持・増進コース【ふれあい会館】
- 26日(土) ▼故紙回収/Cブロック【桂坂小PTA】
- 28日(月) ●すこやかサロン【社協】
- 3月1日(火) ▼春の火災予防運動(～7日)
- 4日(金) ●卒業証書授与式(高校)【西総合養護学校】
- 健康維持・健康増進コース【ふれあい会館】
- 5日(土) ●春のミニコンサート【地域女性会】
- ▼無火災推進日巡回パトロール【消防分団】
- 7日(月) ●国際研究集会(オープニング講演会)【日文研】
- 8日(火) ●第5回子育て語り合いサロン【大枝中PTA】
- 10日(木) ●介護講座(家と福祉用具の関連性)【ふれあい会館】
- 11日(金) ▼故紙回収/Aブロック【桂坂小PTA】
- 健康維持・健康増進コース【ふれあい会館】
- 12日(土) ●年度未定例役員会【自治連合会】
- 公開講演会【日文研】
- 14日(月) ●すこやかサロン【社協】
- 15日(火) ●大枝中学校卒業式
- 17日(木) ●卒業証書授与式(小・中)【西総合養護学校】
- 18日(金) ●健康維持・健康増進コース【ふれあい会館】
- 19日(土) ●旧役員を送る夕べ【自治連合会】
- ▼廃食用油回収【地域女性会】
- ▼故紙回収/Bブロック【桂坂小PTA】
- 健康づくり講座(転倒予防体操)【ふれあい会館】
- 20日(日) ▼無火災推進日巡回パトロール【消防分団】
- 23日(水) ●桂坂小学校卒業式
- 25日(金) ●健康維持・健康増進コース【ふれあい会館】
- 26日(土) ▼故紙回収/Cブロック【桂坂小PTA】
- 28日(月) ●すこやかサロン【社協】

●「家庭ゴミ」の収集日は、月曜日と木曜日
●「缶・ビン・プラスチック包装等」の回収、水曜日(小型金属は第4水曜日)

大枝山町東には

バス停の屋根
桂坂センター前には
ベンチを設置

「大枝山町東」のバス停留所「西行き」に、屋根が設置されます。それに伴って2月17日より工事にとりかかり、23日には完成の予定です。雨や強い陽射しの日など、バスを待つのに便利になります。

またイズミヤが開店して以来、「桂坂センター前」のバス停から、買物帰りにバスを利用される方が増えました。バス待ちの方のために交通局にベンチを要望していたところ、この度、四人掛けのブルーのベンチ(京都市の設置するものには広告が付いていません)が設置されました。

雨の日以外は、これまで

のように、荷物を下げたまま、あるいは歩道の縁石に腰をおろしてバス待ちすることもなくなりそうです。

どうぞ
ソフトテニスの
初心者教室に
京都府OGソフトテニス

の一日、おしゃべりをしながら身体を動かしてみませんか?

全くと初めてという人も、学生時代に少しだけ……という人も、お友達を誘って気軽に参加してください。場所 向日市体育館(森本小柳23-1) 日時 2月9日(水) 18日(金) 23日(水)

参加費用 1回五〇〇円
教室では、京都府OGソフトテニス連盟会員がお手伝いします。
*ラケットのない方はこちらで用意しますが、イン

3月9日(水) 18日(金) 9:45~11:45

問合わせ・申込先
橋本篤也 075-721-2277

春のミニコンサート

マリンバの演奏をお楽しみください。皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 3月5日(土) 午後2時~3時頃
場所 桂坂小学校ふれあいルーム
演奏者 三宮 郁子(京都市立芸大4回生)
北学 丈(京都市立芸大4回生)
高島 奈津子(京都市立芸大3回生)
曲目 レインダンス、ミッキーマウスマーチ
オブラディ・オブラダ、ほか9曲
桂坂地域女性会

第25回 国際研究集会

旅と日本「発見」

○オープニング講演会— 3月7日(月)
講演 「日本人の旅—発見の楽しみ」
池内 紀(ドイツ文学者)
パネルディスカッション
「日本の旅、日本への旅」
錦 仁 新潟大学人文学部教授
原田 信男 国士館大学21世紀737学部教授
斎 安生 北京日本学研究中心教授
白幡洋三郎 日文研教授(司会)

○公開講演会— 3月12日(土)
講演 「旅のなかの異文化像」
ペーター・パンツァー ボン大学教授
「旅と日本『発見』」
白幡洋三郎 日文研教授
●両日とも開催時間は 14時~16時30分
●申込先着順 「日文研」研究協力課
TEL 335-2042 FAX 335-2043

京大桂キャンパスに 4月、レストラン開店

入ることができます。飲食物はいずれも低価格で提供され、レストランからは東山連峰、京都市街が一望できますし、天気の良い日には外に張り出した展望デッキも開放されて、飲食しながらの飲談もできるそうです。また、夏期間にはビアホールも企画されているそうです。

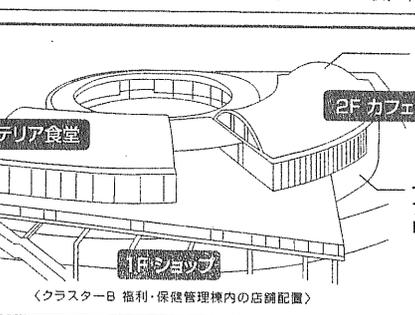
京大桂キャンパスに福利保健管理棟が完成し、レストラン、キャンパスショップなどが4月中旬にはオープンとの予定です。場所は、Bクラスター内にそびえ立つ時計塔の東側で、桂坂からの最寄りのバス停は「桂御陵坂」。

1階にも、円形のサンクガーデンの東側に、キャンパスショップ(日用品・書籍の販売)やフレンチレストランが出来、営業が始まります。レストランは給仕式で、坪庭付きの落ち着いたつくりになるようです。これらの施設は、私たち住民にも開放され、利用することができそうです。

この建物をとり巻くように建てられたカマボコ型の円屋根が管理棟で、その内部に、レストランや購買部が店開きします。ロンドンのドーナツ型の広場(これは実は2階なのです)から

なお、「ローム記念館」は被いもとりはずされ、その姿を現しました。4月中旬に工事は完了、5月開館の予定だそうです。

「洋風レストラン(カフェテリア食堂)」「二五二席」や「カフェ」(二二二席に



〈クラスターB 福利・保健管理棟内の店舗配置〉